

平成24年9月12日に開催した第5回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

## 1 議案

### (1) 専任教員の採用について

#### ア 趣旨

デザイン学部空間造形学科のサステナブルデザイン（資源の再利用ができる持続可能なデザイン）及びエコロジカルデザイン（環境を考慮したデザイン）の分野の教員として、関係資格を有し、設計から施工管理までの実務経験を持つ2名の候補者の採用について、その意見を求める。

#### イ 主な意見

- ・地域貢献及び産学官連携等の観点から、専任教員は大学の近くに居住することが必要である。
- ・本学が求める分野と異なる応募者が多かったため、面接実施者数が少なかったことから、今後の募集に当たっては、本学が求める専攻分野等を明確に記載すべきである。

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

### (2) 大学共同授業における非常勤講師の委嘱について

#### ア 趣旨

西部高等教育ネットワーク会議（以下NW会議）の事業として8大学共同授業を開講し、輪番制により今年度は本学が単位認定校となることから、授業の担当教員6名を非常勤講師として委嘱することについて、その承認を求める。

#### イ 主な質問

- ・誰を受講対象としているかの質問に対して、主として8大学の学生であるが、NW会議には浜松・磐田・袋井の3市が経費を負担しているため、一般市民の参加も可としているとの回答があった。

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

### (3) 受託事業について

#### ア 趣旨

株式会社上島電興社から、医療機器の製品開発に伴うデザインアドバイスに関して、生産造形学科の教員2名が中心となって受託することについて、その承認を求める。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

## 2 報告事項

### (1) 平成 23 年度実績に係る評価結果及び財務諸表・剰余金の承認について

本年 6 月に県評価委員会に提出した 23 年度業務実績報告に対し、8 月 21 日付けで評価結果の通知があり、全体としては「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。」との評価がなされたこと、また、同 6 月に知事に提出した財務諸表及び剰余金承認申請について、いずれも 8 月 29 日付けで承認されたこと等が報告された。

### (2) 英語・中国語の語学ソフト活用状況について

前回の役員会において質問のあった語学ソフトの活用状況について、積極的に利用されていること、また、利用学生に対するアンケートでは、学習のしやすさを感じている者が 6 割以上、TOEIC 対策に効果があると感じている者が 5 割以上いたこと等が報告された。

### (3) オープンキャンパスの実施結果について

8 月に実施したオープンキャンパスについて、来場者数は前年に比べ全体で約 200 人増加し、内訳では高校 1・3 年生や県外からの参加が増加したこと、開催を知った媒体としてはホームページの割合が高くなっていること、内容では実技講習会や個別相談等の満足度が高かったこと等が報告された。

### (4) 松井孝典理事による特別講義の開催について

本学の自然科学系の教育の充実を図る一環として、地球物理学、比較惑星学を専門とする松井理事による「宇宙と生命」と題した特別講義を開催することが報告された。

### (5) 本学教員発明に係る特許の確定・登録について

平成 20 年 2 月に特許の出願をした、本学と日本電気株式会社の共同研究事業による発明が確定・登録されたことが報告された。

### (6) 第 12 回薪能の開催について

今年度も特別公開講座「薪能」を二夜にわたって開催すること、学生がプロジェクトチームを作って運営していること等が報告された。

以上により議事を終了